

1. 主な施策

(1) 「エコ・ウェイブ・ふくおか」ストップ・ザ・温暖化

- ・環境にやさしい行動の波（エコ・ウェイブ）を起こそうというスローガンのもと、市民や事業者の自主的な取組と共働し、一体となって本市の温暖化対策を推進することにより、市民のライフスタイルや事業者のビジネススタイルの転換を図る。
- ・具体的には、「1人、1日、1kg CO₂削減～私のチャレンジ宣言」等の啓発資料の全戸配布や新聞等による広報などを展開する。

(2) 市役所西側「ふれあい広場」のヒートアイランド対策実証実験

- ・ヒートアイランド対策として、都心の「クールスポット」創出の実証実験を行う。
- ・暑熱感の緩和効果やイベントへの影響などを調査し、また、屋上緑化のモデル事業としても位置づけている。
- ・具体的には、天然芝、保水性人工芝、朝顔の回廊、屋外型の冷却装置、樹木などを配置し、その効果測定を予定している。
- ・実証実験の結果を踏まえて、平成21年度以降の恒久対策の可否を検討する。

(3) 家庭・業務・自動車部門（重点3部門）に対する対策

ア 「朝顔のカーテン」プロジェクト ～公共施設における壁面緑化

- ・実施施設16施設、緑化面積約2,900㎡（昨年度5施設、約1,300㎡）
本庁舎（東側、西側）、東区役所、博多区役所、中央区役所、南区役所、城南区役所、早良区役所、西区役所、西南部事業所、保健環境研究所、香椎保育所、南庄保育所、城の原保育所、あゆみ学園、中央市民体育館、早良市民センター
.....は、新設（11施設）
- ・種蒔き（5月中旬～）
本庁舎 約25,000粒、本庁舎以外 約4,000粒
- ・市民等への参加呼びかけ
市民
情報プラザ及び各区役所窓口での種の配布（4月中旬～）約40,000粒
福岡都市圏
福岡都市圏広域行政推進協議会（18市町）での呼びかけ(2/15)
15市町が参加 約11,000粒
事業者
パナソニックコミュニケーションズ(株)の種蒔き式に鶴川副市長が出席
600粒（5/12）
釜山市
両市長会談の席で吉田市長より参加提案（3/20）
釜山市において、高田副市長出席の下、種蒔き式実施(5/22) 1,000粒

イ 地球温暖化対策をテーマとした「出前講座」の実施

- ・従来から行ってきた「出前講座」を充実させ、地域、学校、事業所などで、地球温暖化問題の現状や防止に向けた取組などを分かりやすく説明。
- ・平成 20 年度は、地球温暖化対策推進嘱託員（部長OB）を中心に実施。

区分	平成 19 年度	平成 20 年度
実施回数	97	100（予定）

ウ 「福岡市地球温暖化防止市民協議会」を通じた取組

- ・地球温暖化防止福岡市民大会（シンポジウム開催、グリーン商品の展示会等）
- ・市民による省エネルギー行動実験
- ・住宅用太陽光発電システム設置補助
平成 13 年度より実施、1 件につき 10 万円の補助

区分	13～16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	計
件数	36	100	133	137	200(予定)	606

福岡市地球温暖化防止市民協議会（会長 浅野直人福岡大学教授）会員数 141
市民・事業者・行政が協力して地球温暖化防止に向けた積極的な実践活動の推進を目的として、温対法に基づき設置（平成 11 年 12 月設立、全国認定第 1 号）。

エ 公共施設への太陽光発電設置の推進

- ・市内小学校、市役所本庁舎等 23 箇所（平成 19 年度末）に設置。
- ・平成 20 年度（予定）・・・東消防署、西部埋立場管理棟

オ 事業所に対する省エネ指導

- ・床面積 2,000m²以上の事業所を対象に省エネルギー診断を実施し、その結果に基づき適切な助言・指導を行うことで、無駄なエネルギーを削減し、CO₂の排出量を抑制する。
- ・省エネ講習会の実施

カ ノーマイカーデーの推進

- ・平成 18 年 6 月から毎週金曜日に拡大・・・毎週実施は本市と仙台市のみ
- ・ノーマイカーデー 1 日乗車券（バス、地下鉄）・・・私鉄との共同実施は本市のみ
- ・ノーマイカーデー当日の天神駐輪場の無料化
- ・「ノーマイカーデー協賛店」登録制度（23 事業者、34 店舗・事業所）

キ エコドライブの推進等

- ・アイドリングストップ街頭キャンペーン
- ・教習会（専門家による実技指導、対象：事業者）
- ・講習会（専門家による講座、対象：事業者、庁用車を運転する市職員）
- ・低公害車の普及促進（環境フェスティバルでの展示、試乗会 10/25、26）

ク 「福岡市役所環境保全実行計画」の改定

- ・環境調整会議において改定

2. 福岡市「ストップ・ザ・温暖化」推進本部の設置

上記の施策を実施するため、強力な全庁推進組織として、本年5月、市長をトップとする福岡市「ストップ・ザ・温暖化」推進本部を設置し、地球温暖化対策全体の進行管理を行う。第1回本部会議を5月27日に開催。